

# 平成23年度高鍋町事務事業評価表

## ◎事務事業の概要

事務事業名	高鍋町自衛防疫推進協議会補助金		基本目標	経営基盤の強化		
担当課(局)・係	産業振興課	農林畜産係	記入者	山本 勇樹	評価者	長町信幸
評価状況	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 評価対象外 ※評価対象外を選択した場合は、その理由を下段から選んでください					
	理由	<input type="checkbox"/> 法定受託事務である <input type="checkbox"/> H24年度以降実施しない <input type="checkbox"/> その他(※下段に理由を記入)				

## ◎事務事業の目的・内容

事業の目的	対象(誰を・何を) 高鍋町自衛防疫推進協議会 意図・目的 法定家畜伝染病のまん延防止対策のため						
事業の内容	自衛防疫の円滑な推進を図り、畜産の振興に寄与する。また、口蹄疫等の家畜伝染病(養鶏も含む)が発生した場合に備え、動力噴霧器および石灰等消毒薬を速やかに確保するために必要な資金を確保する。						
22年度決算額	12,661	千円	23年度予算額	2,000	千円	事業従事者数 H22 0.32 人 H23 0.32 人	
主な支出項目	補助金	12,661	千円	国庫支出金		千円	22年度人件費 2,303 千円
			千円	県支出金		千円	23年度人件費 2,284 千円
			千円	地方債		千円	23年度予算額における一般財源の割合(H23) 100.0 %
			千円	一般財源	2,000	千円	根拠法令・要綱等があれば記載してください
町の補助事業	<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国県補助		補助事業名		高鍋町自衛防疫推進協議会補助金		
	補助交付団体		高鍋町自衛防疫推進協議会		補助金要綱		
	補助額		12,661,000	円	補助の形態	臨時的補助	23年度補助額 2,000,000 円 終期 年度
	団体の決算額		10,908,991	円	昨年度までの補助金見直しの状況・検討委員会での決定事項等		
22年度	補助の割合		116.1	%			
	繰越額		4,791,938	円			

## ◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	1 法定伝染病のまん延防止	法定伝染病発生時に素早く対応し、病気のまん延を防ぐ
	2	
	3	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	1 消毒ポイントの設置	病気が発生したときに消毒ポイントを設置する。
	2 農家への消毒薬の配付	法定伝染病予防のため、農家に消毒薬等を配付する
	3	

## ◎達成状況

指標名		単位	21年度	22年度	23年度	
成果指標	法定伝染病のまん延防止	目標値	—	—	—	
		実績値	—	—	—	
		達成率	%	#VALUE!	#VALUE!	
	0	目標値				—
		実績値				
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標	消毒ポイントの設置	目標値	箇所	1	—	
		実績値		1		
		達成率	%	#VALUE!	100.0%	
	農家への消毒薬の配付	目標値	回	—	3	—
		実績値		—	3	
		達成率	%	#VALUE!	100.0%	
0	目標値					
	実績値					
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!		

事務事業名	高鍋町自衛防疫推進協議会補助金	担当課(局)	産業振興課
-------	-----------------	--------	-------

◎事務事業の評価

	評価する項目	点数	
		自己評価	委員評価
(必 妥 当 性 性 )	◎目的からして町が行うべきか	2	-
	◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか	2	-
	◎社会情勢(住民ニーズ)に適應しているか	2	-
	◎事業廃止による影響があるのか	2	-
有 効 性	◎目標に対して成果は得られているか	2	-
	◎すでに目的は達成されていないか	1	-
効 率 性	◎活動量の効果は実際に上がっているか	2	-
	◎費用対効果が十分に認められるか	2	-
協 働 性	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	0	-
合計(最高18点)		15	-

※町補助をしている場合のみ記入

(公 益 平 性 性 )	◎公益性が高いか ※公益性:不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与していること	2	-
	◎行政では対応できない部分を、補助事業がカバーしているか	0	-
	◎町民の理解が得られる事業であるか	1	-
合計(最高4点)		3	-
そ の 他			

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総 合 評 価	◎担当者の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	家畜伝染病の予防は必要不可欠なものであり、協議会への補助は継続すべきものである。	今後の方向性			
			事業の方向性	拡充 現状維持 縮小 廃止	廃止 縮小 現状維持 拡充	現状維持 拡充
			コスト			

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	※評価対象として馴染まない、という意見があったため、次回以降要検討。
	コスト	現状維持	
	委員評価	-	
	外部評価	-	